

# あきほ

日本海総合病院  
酒田医療センター

広報誌

2014年  
9月  
vol.23

ご自由にお持ち  
ください。



当病院機構では、酒田港まつり 酒田甚句  
流しの踊りパレードに毎年参加しています。  
今年は8月1日に行われ320人の職員が揃い  
の半纏、浴衣姿で酒田の夜を彩りました。

特集

## いろんな頭痛 ーその種類と症状ー

- 医療用ウイッグ 医療用ウイッグの購入費用助成が始まりました!
- サマーセミナー 看護師向けサマーセミナー開催!
- わたしの仕事 理学療法士 編
- 新しい認定看護師 認定看護師の紹介
- 栄養管理室より 健康元気・んめっ! レシピ
- SL写真の展示 SL写真展~ふるさとを走ったSL達~
- パレードに参加 甚句流しに参加しました!
- 25年度決算報告 平成25年度決算報告
- 病院からのお知らせ 転入者のご紹介・あきほ祭り開催



# 特集

# いろんな頭痛 —その種類と症状—

ひと言で頭痛と言つても、危険ではないものの中にはおそろしいものがあります。我慢せずに医師に相談しましょう。



神経内科／部長 鈴木義広 医師

今までに経験したことのない激しい頭痛、徐々に痛みが増す頭痛、意識の混濁、手足の麻痺、歩行障害などを伴う頭痛は、すぐに医療機関を受診しましょう。

頭痛というと皆さんはどういう時に経験しますか？おそらくは風邪をひいた時や、一日酔いの時、かき氷を食べた時などの一時的な頭痛でしょう。

しかし中にはおそろしい頭痛があります。くも膜下出血、脳腫瘍、慢性硬膜下血腫、脳炎などの脳に異常がある場合ですが、これは頭痛患者のわずか数パーセントに過ぎません。この「危険な頭痛」を見分けるポイントは、今までに経験したことのない激しい頭痛や、徐々に痛みが増す頭痛、発熱や意識の混濁、手足の麻痺や歩行障害を伴う頭痛などです。このようなことがあればすぐに医療機関を受診して脳の検査をしてください。

一方、危険ではない慢性頭痛の患者さんが多数をしめます。いわゆる「頭痛もち」ですが、日本人の3～4人に1人といわれています。その内訳は、緊張型頭痛が約7割、片頭痛が2～3割をしめます。緊張型頭痛とは、後頭部やこ

めかみを中心とした頭重感や締めつけられた感じがダラダラ続く状態で、肩こりがひどい人など、首や肩の筋肉の緊張によって血行が悪くなることが主な原因とされていますが、ストレスなどの神経的な緊張が引き金となることもあります。この場合はストレッチ体操や首、肩のマッサージ、温浴などが有効ですが、ひどい場合は筋弛緩剤などの内服が必要です。

片頭痛は20～40代の若い女性に多くみられ、頭（片側とは限りません）が脈打つようにズキズキと痛み、吐き気を伴うことが多く、体を動かすと痛みが悪化するので仕事や家事に支障をきたします。また光・音・においに敏感になるなどの症状があります。原因は、脳の血管が急激に拡張し、血管のまわりの三叉神経を刺激するためといわれています。ストレスや月经時に生じることがあります。片頭痛は市販の頭痛薬が効きにくいことも多く、その場合はトリプタ

ン製剤という血管を収縮させるクスリが有効ですので、我慢せずに医師に相談してください。

ほか頻度は少ないのですが、片方の目の奥やこめかみあたりがハシマーで殴られるような激しい痛みを生じる群発頭痛もあります。この場合、痛む方の目の充血、涙、鼻水、鼻づまりなどを伴うことがあります。酸素吸入などが有効ですが、飲酒や喫煙がきっかけで生じることが多いので、避けるようになさってください。



# 医療用ウィッグの購入費用助成が始まりました！

山形県では平成26年4月より、抗がん剤治療の副作用に伴う、脱毛症状に悩む患者さん向けに、医療用ウィッグ（医療用かつら）の購入費用を補助する制度が適用になります。

この制度は、治療を受けながら社会復帰を目指すがん患者さんを支援することを目的としており、日本全国で初の取り組みとなります。医療用ウィッグは新品で約2万～20万円と高額であるため、購入をためらう人も多い現状ですが、この制度を利用することで最大1万円までの助成を受けることができるようになりました。

- ・助成は1人につき、1回のみ利用可能。
- 【申請手続きについて】  
申請窓口：お住まいの市町村役場（健康課・健康福祉課等）

## 【申請に必要なもの】

- ①脱毛の副作用がある抗がん剤治療を受けていることを証明する書類（お薬手帳、診療明細書、治療方針計画書、わたしのカルテなど）
- ②医療用ウィッグを購入したことを証明する書類（領収書等）
- ③対象者が加入する医療保険証の写し
- ④助成金の振込先通帳の写し
- ⑤印鑑

※助成金についてはお住まいの市町村役場（健康課・健康福祉課等）にお問い合わせください。

- 助成の対象となるのは、次のすべてに該当する方です。
- 1 山形県内に居住している方
- 2 がんと診断された方
- 3 抗がん剤の副作用による脱毛のため、就労や社会参加等に支障を受けているもしくは今後支障を受けるおそれがありウィッグが必要となつている方
- 4 加入する医療保険の算定対象者の市町村民
- 5 他の法令等に基づく助成などを受けていない方

## 【助成内容】

- ・助成の対象：平成26年4月1日以降に購入したウイッグ購入費（ウイッグ本体の購入費であり、付属品やケア用品は対象外）
- ・助成額：1万円または購入経費の1／2の額のいざれか低い額（市町村により異なる場合があります）

【日時】：毎月第2、第3、第4木曜日  
【時間】：午後1時～2時半  
【場所】：日本海総合病院 ガン診療支援室（2階）

※詳しくは病院内掲示板、ホームページにてご確認ください。（TEL 0234-26-15282）

## 看護師向けサマーセミナー開催



8月15日に看護学生を対象に日本海総合病院でサマーセミナーが開催され、県内外より33名の学生が参加しました。これは、就職活動を前に病院見学や先輩看護師との懇談を通して、当院をよく知っていただこうと行っているもので、今年で4年目になります。

午前は、講堂で勤務体制や教育体制について説明をしました。続いて先輩看護師・認定看護師による当院の魅力について紹介し、日本海総合病院の看護業務全般についての理解を深めていただきました。

その後、病棟見学会を行い、学生が見学を希望する病棟を各病棟師長が案内しました。

午後は先輩看護師との懇親の場を持ちました。看護師のやりがいや、現場での体験談の説明に、学生たちは熱心に聞き入っている様子が伺えました。

セミナーを終えて学生より、「患者さんときちんと向き合って看護している姿が素敵でした」、「勤務状況や福利厚生の説明が聞けて良かった」、「ICUやHCUなど実習では入れない現場を見学できて貴重な体験となった」といった声が聞かれました。

将来、一緒に働いてくださる方がいることを楽しみにしています。

# 私の仕事

紹介リレー

●理学療法士

佐藤 有加さん

## 【自己紹介】

日本海総合病院酒田医療センターリハビリテーション科、理学療法士の佐藤有加です。私は酒田市出身で高校卒業後、仙台医療技術専門学校理学療法学科（現・仙台青葉学院短期大学）に入学しました。地域医療や地域リハビリテーションに興味があり、生まれ育った庄内で働きたいと思い、介護老人保健施設での5年間の勤務を経て、日本海総合病院酒田医療センターに入職し3年目になりました。

## 【リハビリテーション科の紹介】

酒田医療センターはリハビリテーション科は、理学療法士11名、作業療法士8名、言語聴覚士4名、リハビリ助手1名の計24名で構成されています。リハビリテーション（以下、リハビリ）は、理学療法、作業療法、言語聴覚療法の3つに分かれています。理学療法では主に起きる・立つ・歩くなどの基本的な動作の獲得を目指して訓練を行い、作業療法では日常生活における食事や着替え、トイレでの排泄動作、家事等に必要な動作を獲得するための訓練を行います。また、言語聴覚療法では主に言葉の発声や理解、飲み込みや食べることに支障はなかつたか等を確認します。自宅に帰るために必要なことやリハビリを行ってどの程度動けるよ



## 【私の担当業務について】

現在、私は回復期リハビリ病棟に入院されている患者さんを担当しています。この病棟では、集中的にリハビリを行い、日常生活動作の能力の向上を目指し、自宅への退院や職場等への復帰を支援していきます。その他の担当業務としては、新しく入院される方の身体機能の評価も行っています。入院当日に、痛みや麻痺の程度、身の回りのことや生活を送る上でどの程度の障害があるのかを評価し、同時に、入院前はどのような生活を送っていたか、歩くこと

に障害のある方に障害のある方に対する訓練を行います。病気やケガによりリハビリが必要となつた方に対し、"その人らしい生活を再び取り戻す"ためのお手伝いを、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がチームの一員として関わらせて頂いています。

に障害のある方に対する訓練を行います。病気やケガによりリハビリが必要となつた方に対し、"その人らしい生活を再び取り戻す"ためのお手伝いを、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がチームの一員として関わらせて頂いています。

うになりたいか等、ご本人・ご家族の希望や意向を最も大切にしながら目標や訓練内容を決定し、その後、受け持ちの担当者へ評価した内容を伝えます。実際にリハビリを行う際には、リハビリ室のみで訓練を実施するのではなく、入院生活を送っている病棟や病室の環境の中で訓練を行ったり、患者さんの能力に合わせて、屋外での歩行訓練等を実施することもあります。入院当初は車椅子を使用し歩行が難しかった方でも、訓練を重ねていくことで自分で歩けるようになる方も多くいらっしゃいます。今までできなかつたことができるようになっていく喜びを患者さんと共有し、一つ一つ目標を達成できるように常に次のステップを考えながらリハビリを行うように心がけています。

自宅内を安全に移動できそうか、手すりの設置は必要か等、実際の生活を見据えた話し合いを行います。

## 【生活期へのバトンタッチ】

また、自分から病棟スタッフや他の職種との情報交換をこまめに行い、患者さんの情報を共有し、少しでも早くご自宅へ退院できるようにすることも大切だと考えています。退院前には、必要に応じて患者さんご家族、看護師、ケアマネジャー、福祉用具担当者等とともにご自宅に伺い、退院後の生活を想定しながら、

現在の回復期での自分の訓練の結果が大きく左右するため、回復しやすい時期に可能な限り患者さんの潜在能力を引き出していくかなければなりません。責任感と向上心を持ち、また、地元の酒田で働いていることに誇りを持ち、患者さんや地域に少しでも多く貢献できるようになります。今後も努力していきたいと思います。



※次回のこのコーナーでは日本海総合病院の医療連携室の仕事を紹介します。

## 認定看護師の紹介 第4弾

日本海総合病院では、7月に1名の認定看護師が誕生し、現在13名の認定看護師が活躍しています。今回は、新たに誕生した手術看護認定看護師をご紹介します。



### 手術看護認定看護師

星川 由香

手術は治療方法の1つですが、患者さんには身体的・精神的に大きな影響を与えることになります。

私は現在手術室で、全ての年代の患者さんの手術侵襲（手術によるダメージ）を最小限にし、二次的合併症を予防するための安全管理（術中の体温・体位管理など）や精神的なケアを、周手術期（術前～術後）を通して行っています。

一般的に手術室は閉鎖的な空間と捉えられがちで、病棟などに比べると私たちが行っている看護が見えにくい状況にあると思います。今後は病棟や外来、多職種の方々と研修会などを通して相互理解を深め、手術看護を広く理解していただけるような活動をしていきたいと考えています。



健・康・元・気

## んめっ！レシピ



今回は酒田医療センターのメニューをご紹介します。

### 材料(4人分)

- かぶ…4個
- 豚ひき肉…130g
- A 酒…大さじ2・1/2  
さとう…大さじ1・1/3  
しょうゆ…大さじ2
- 水…適量
- 片栗粉…大さじ1・1/2
- ゆずの皮…少々

～野菜と肉のうま味が食欲をそそる一品～

### かぶのそぼろあんかけ

●1人あたり  
エネルギー100kcal  
塩分1.0g

#### 作り方

- ① かぶをきれいに洗い、四つ切りにする。葉はさっとゆでて水にとり、水気をしぼって約5cmの長さに切る。
- ② 鍋にひき肉と調味料Aを入れ、ひき肉をほぐしながら煮る。
- ③ ひき肉が煮えたたらかぶを入れ、かぶが軽く浸るくらいの水を加えて中火で10分程煮詰める。
- ④ かぶが煮えたら水溶き片栗粉を加え、とろみをつける。
- ⑤ 皿に盛り付け、かぶの葉と千切りにしたゆずの皮を添える。



#### アレンジポイント

- ・ かぶの代わりに里芋や大根、厚揚げを使用しても美味しい仕上がります。
- ・ ひき肉の代わりに軽くきざんだエビを使用し、中華風味やコンソメ風味のあんと絡めると味の変化が楽しめます。

#### 管理栄養士より

旬のかぶは皮ごと煮ても口当たりが柔らかで、甘辛いあんが食欲をそそります。硬いものが食べにくい方や、食欲がない方でも食べやすいメニューです。かぶは火の通り方によって仕上がりが左右されますので、竹串等を使用してやわらかさを確認してみるとよいでしょう。かぶの葉には、ビタミンB1・B2・C、カロテン等の栄養素が含まれます。これらの栄養素は代謝を円滑にし、風邪予防にも効果的なので、かぶを調理する際は葉も一緒に使用することをお勧めします。



## SL写真展

～ふるさとを走ったSL達～

現在、酒田医療センターエントランス2階、A棟機能訓練室手前の廊下にずらりとSLの写真が飾ってあります。この写真は東日本鉄道OB会酒田支部顧問の渡部繁さんのご好意によりお借りし、写真ギャラリーとして展示しているものです。昔懐かしいSLの雄姿が四季折々に鮮明に撮影されています。羽越本線、陸羽西線の

写真もあり、黒煙を吐き出して疾走する写真や夕日をバックにひたむきに走るSLをリハビリ等で訓練室に来る患者さんも、足を止めて懐かしげに1枚1枚昔を思い出しながら鑑賞していました。

展示している場所は、酒田医療センターエントランス棟（正面玄関）の2階通路です。正面玄関の階段で2階に上がって左側に行っていただくか、A、B棟のエレベーターを利用して2階に上がっていただければどなたでも鑑賞できます。昭和の香り漂うSL達は10月末ごろまで展示してありますのでぜひご覧ください。

祭

## 酒田甚句流しパレードに参加しました

8月1日に酒田の夏の風物詩、「酒田湊・甚句流し」が開催され、当病院機構では、参加団体中最多の約320人の職員が商店街を練り歩きました。ピンク、青の半纏、黄色、赤と黒の浴衣、または自前の衣装など、鮮やかな衣装に身を包み、観客とともに夏の夜に酔いしれました。



# 平成25年度 決算報告

平成25年度地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構の決算がまとまりましたので、概要についてお知らせします。

当機構は平成20年に統合再編して以来、黒字経営を維持しており、平成25年度は約6億5,200万円の純利益を確保することができました。今後も、「安心、信頼、高度な医療提供」、「保健、医療、福祉の地域連携」及び「地域に貢献する病院経営」の基本理念に基づき、健全な運営に取り組んでまいります。

## ◆各病院の延患者数の状況

当機構は、日本海総合病院と酒田医療センターの2病院を運営しています。2病院合わせた患者数は、延入院患者数21万7,637人、延外来患者数は33万8,635人となり、前年度と比較すると入院は減少、外来は増加しています。

日本海総合病院では、病診連携が進展したことと、平均在院日数が短くなつたため、延入院患者数が減少しておりますが、一方の酒田医療センターでは回復期リハビリテーションの入院患者および退院後のリハビリテーションの外来患者が増加したことと、延入院患者数と延外来患者数ともに増加しています。

### 「各病院の患者数状況」

(単位:人)

	日本海総合病院			酒田医療センター		
	平成25年度	平成24年度	前年度比較	平成25年度	平成24年度	前年度比較
延入院患者数	192,641	199,673	△ 7,032	24,996	24,352	644
新入院患者数	16,735	17,040	△ 305	477	423	54
1日平均入院患者数	527.8	547.0	△ 19.2	68.5	66.7	1.8
延外来患者数	337,904	337,023	881	731	588	143
新外来患者数	32,017	31,733	284	37	42	△ 5
1日平均外来患者数	1,384.9	1,375.6	9.3	3.0	2.4	0.6

## ◆収支状況

総収益186億500万円に対し、総費用179億5,400万円で、当期純利益は6億5,200万円の黒字となり、前年度より2億円増加しました。

営業収益が増加した主な理由は、日本海総合病院では化学療法による抗がん剤治療の増加や地域医療支援病院の役割など、高度かつ専門的な医療の提供に向けた取組みが挙げられ、一方、酒田医療センターではリハビリテーション科の体制強化などにより入院患者、外来患者ともに増加したことが挙げられます。

営業費用面では、職員数の増などが要因で給与費が増加し、入院・外来収益の増加に伴つて材料費が増加しました。

### 「各年度の収支状況」

(単位:百万円)

	区分	法人全体		
		平成25年度	平成24年度	増減額
総収益	入院収益	12,038	11,803	235
	外来収益	4,208	3,959	249
	その他営業収益	1,202	1,220	△ 18
	計	17,448	16,982	466
	営業外収益	1,090	1,332	△ 242
	臨時利益	68	214	△ 146
	合計	18,605	18,528	77
総費用	営業費用	16,871	16,569	302
	営業外費用	818	925	△ 107
	臨時損失	264	583	△ 319
	合計	17,954	18,077	△ 123
当期純利益		652	451	200

※区分毎に、四捨五入しているため計算が一致しない項目がある

## 平成25年度における主な施設整備および医療機器の購入



酒田医療センター増築改修工事  
平成22年度から4ヶ年事業  
平成25年5月竣工



レジデントハウス(単身医師用宿舎)  
平成24年度から2ヶ年事業  
平成25年7月竣工



ハイブリッド手術室(日本海総合病院)  
平成25年8月稼動

小児科 川崎 直未	小児科 川崎	麻酔科 狩野	眼科 窪寺	俊晴
(1) 山形大学医学部附属病院 附属病院	(1) 山形大学医学部附属病院 附属病院	(1) 山形大学医学部附属病院 附属病院	(1) 霞城眼科クリニック ツク	(1) 霞城眼科クリニック ツク

## 転出者

(1)新任地

日本海総合病院

診療科: 麻酔科  
百瀬 望

## 転入者

- (1)前任地
- (2)趣味・特技

日本海総合病院

(1)鶴岡市立荘内  
病院

## 医師異動のお知らせ

山形県・酒田市病院機構(日本海総合病院・酒田医療センター)

第3回

## あきほ祭り開催

平成26年9月27日土

▲昨年のあきほ祭りの様子

## イベント

- こども神輿パレード  
(あきほ保育園)
- 一輪車パフォーマンス  
(酒田ユニサイクル ケセラ)
- チアダンスパフォーマンス  
(ZIPPY Cheer Dance Crew)
- YOSAKOIソーラン演技  
(社会人チーム 夢湊烈風)
- 砂川直子コンサート  
(酒田市在住、声楽家)

## 出店

- 日本食コーナー
- 世界の料理コーナー
- 移動式トレーラーによる料理販売
- 農産物直販売
- 作品販売
- ヤクルト、青汁無料試飲会、肌年齢チェック
- 縁日コーナー

地域の皆様からの参加をお待ちしております

## バザー

- 共催: 酒田地区医師会  
十全堂

お問い合わせ先 ●日本海総合病院 総務課経営企画室 TEL0234-26-2001

## 広報誌「あきほ」第23号

平成26年9月(季刊) 発行部数: 2,700部



## 編集後記

甚句流しが無事成功したと思っていたら、酒田の夏もあっという間に終わってしまいました。

今年の夏は、酒田医療センターの有志で作っている畑でも、トマト、西瓜、枝豆、タケノコ、ゴーヤが豊作で、どれもおいしくいただきました。これからはサツマイモの収穫です。食欲の秋がやってきます。おいしくいただくために体を動かしてお腹をすかせてからと考えています。

まだ残暑が続く日もありますが、ひと雨毎に涼しくなる今日この頃。体調管理に気をつけて秋を満喫しましょう。

(医事管理課 安食 仁)

印 刷 ◆朝日印刷株式会社

編集発行 ◆地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構  
広報企画委員会(事務局: 経営企画室)  
〒998-8501 山形県酒田市あきほ町30番地  
TEL: 0234-26-2001(代表)  
FAX: 0234-26-5114  
URL: <http://www.nihonkai-hos.jp/>  
E-mail: [kikaku@nihonkai-hos.jp](mailto:kikaku@nihonkai-hos.jp)